

市政報告

菅義偉首相・山東昭子参議院議長に、要望書を提出しました

久元喜造神戸市長と自民党神戸市議員団は、首相官邸で菅義偉首相と面会させていただき、新型コロナウイルス感染症に関する支援迅速化のため、政令市の権限拡大が必要だと指摘し、●「特別自治市」制度の早期法制化●デジタル庁の拠点を神戸に●アフリカ開発会議など国際会議の神戸開催に向けた支援●水素エネルギーの実証実験活用に向けた支援など「神戸の新たな未来に向けた支援要望」を受け取っていただきました。



2020年11月12日

また、参議院議長公邸で山東昭子参議院議長にも面会させていただき、同要望をお受け取りいただきました。



2020年11月5日

西村康稔 経済再生担当大臣
コロナ担当大臣
自由民主党神戸市議員団からの要望書を受け取っていただきました。



内閣府大臣室にて



2020年11月13日

市政報告

市民の皆さまとの率直な意見交換や、現場で得る知識を大切に活動しています。

各種関係団体との懇談会

10月12日と23日、神戸市内の各種団体代表の方々から、神戸市政に対する、ご意見やご要望をおうかがいする懇談会に出席いたしました。様々な角度から市政を捉えることができる貴重な機会です。



会派管外視察

11月4日～5日、自民党議員団で国家戦略特区第1号である竹芝エリアとソフトバンク本社や都の施設が入る東京ポートシティ竹芝ビルを視察。三宮の再整備や他の再開発に生かすことが出来そうな点が多々ありました。



市民病院臨時病棟の内覧会

中央市民の臨時病棟は、木原院長先生のご説明では、日本でトップクラスすなわち世界で最も設備環境の整った施設であるとお話でした。安心・安全に向けてまた一つ神戸に貴重な財産が増えました。



医療崩壊を避けるために5つの場面に気をつけよう

1 飲酒を伴う懇親会等
2 大人数や長時間におよぶ飲食
3 マスクなしでの会話
4 狭い空間での共同生活
5 居場所の切り替わり

気の緩みや環境の変化に注意

新型コロナウイルス専用健康相談窓口

新型コロナウイルス感染症は必ずしも発熱を伴うものではありません。下記のような方はご相談ください。

- 新型コロナウイルスの感染を心配されている方
- 予防・感染症に対する相談のある方
- 感染者と接触があった方

24時間受付 多言語対応
TEL.078-322-6250
FAX.078-391-5532

神戸市政報告



決算特別委員会を質問するしらくに高太郎

編集・発行: 自由民主党神戸市議員団 | 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL:078-322-5846 http://www.jimin-kobe.com

総務財政委員会 委員長 神戸市議員 しらくに高太郎 垂水区

特集 決算特別委員会において、「行財政局」「企画調整局」に対し、局別審査を行いました。中面に議事録[抜粋]を掲載いたしました。

市政報告

引き続き全力で取り組んでいます 神戸市の新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナの感染防止をするためには、様々な観点から対策が講ぜられ、また議論されているところですが、やはり一人ひとりが、マスクをし、こまめに手洗・消毒、そして換気をするなどの予防策を行うことが基本であり、特にマスクの着用が最も効果的であるようです。感染者数の減少、そして収束に向けて、共に努力して参りましょう。

冬の新型コロナ対策には加湿が効果的
飛沫を減らす効果だけでなく、発症予防の効果もあります。

主な体制と状況	2021年1月13日現在	コロナ対策第4弾の主な内容	2020年12月4日議決
●PCR検査総数:	<ul style="list-style-type: none"> 12/21~12/27:3,474件 陽性率:8.2% 12/28~01/03:2,353件 陽性率:10.5% 01/04~01/10:3,055件 陽性率:12.3% 	<ul style="list-style-type: none"> ●介護・障害入所施設の職員等に対する積極的PCR検査の実施 ●インフル流行に備え、医師会検査センターでドライブスルー方式での検体採取に変更 ●インフル期の発熱患者への抗原検査の保険適用分を公費負担 ●ひとり親家庭に対する臨時給付金(1世帯2万円、第2子以降1人1万円加算) ●コロナで離職された方が介護に転職された場合、1万円を支給しその後6か月就労継続した場合に定着一時金として10万円を支給 ●児童生徒の一人一台パソコンの導入にあわせて、全小中学校において教員用のデジタル教科書を導入…など 	
●病床数:160床(うち重症者用:39床)			
●検査体制:一日最大682検体	増床確保が難しい現状		
●宿泊療養施設:空き室に余裕はあるが、高齢者や基礎疾患のある方を入所させることが難しく、活用に限界あり。			

市政報告

令和3年度予算案について 久元喜造神戸市長に予算要望を行いました

自由民主党神戸市議員団で久元市長に対する予算要望を行いました。会派内の要望を取りまとめた冊子をお渡しするとともに、私から下記の2点について要望し、久元市長からご発言いただきました。

- 塾代助成を検討すべきでないか
 >>久元市長「費用対効果や優先順位の兼ね合いを考え、教育委員会とも議論が必要と考える。」
- JR垂水駅東口のバリアフリー化のJRへの要望のあり方について
 >>久元市長「問題意識として強く持っている。粘り強く進めていく。」

市政報告

垂水駅周辺エリアの公共・公益施設の再配置 垂水活性化プランの概要

垂水駅周辺エリアは、駅を中心に区役所をはじめとする様々な施設が集積するとともに、三宮までJRで18分と交通利便性が良く、まちのポテンシャルが高いエリアであると考えています。

しかし、人口増加による小学校教室数の不足や施設の老朽化、小児科病床の不足などの懸念・課題があり、垂水駅周辺のポテンシャルを引き出すため、垂水駅周辺エリアの公共・公益施設の再配置を行います。

加えて子育て環境の充実を図り、住んでいただくと同時に交流人口も増やしていく取り組みを進めていきます。

垂水活性化プランへ生まれ変わる海辺のまちへ
詳細はこちらで→

- 中核的医療施設の配置
現在、合意書締結に向けて調整中
令和6年度中に整備予定
- 垂水小学校の増改築
基本計画を作成し、地元説明会実施
令和7年度末に完了予定
- 市街地再開発事業
組合設立に向けた手続き中
令和6年度中に完了予定
- 子育て支援拠点整備
基本計画策定に向けて調整中
令和4年度中に開設予定
- 新垂水図書館の整備
設計着手に向けて準備中
令和5年度中にオープン予定
- 垂水警察跡地
令和元年11月にサウンディング型市場調査を実施
公募に向けて検討中
- 垂水体育館の移転
・ゴルフレンジ解体工事に着手
・令和4年4月オープンを目指す

地域福祉センターの所管を区役所とするよう要望しました。



令和元年度 決算特別委員会 局別審査

行財政局/企画調整局

行財政局 2020年9月30日

■質問:しらくに高太郎
令和元年度決算についての評価について。

■答弁:小原行財政局長
9年連続で実質収支の黒字13億円が確保できた。財政健全化判断比率も政令指定都市上位の水準を堅持できた。一方で、人口規模が同等の川崎市や福岡市に比べ、市税収入は少ない状況で、地方交付税等の依存度が政令指定都市中6番目で、両市に比べ高い状況である。新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みると、やはり税収をいかに増やし都市の魅力高める成長プロジェクト等を推進し、企業の進出、人口の流入を更に図ることが必要であると考えている。

■質問:しらくに高太郎
そこで、税収拡大や成長の好循環を目指す必要があるがどう考えるか。

■答弁:岩崎行財政局副局長
神戸市が直面する最大の課題は人口減少であり、長期的な視点で選ばれるまちであり続けることが重要である。そのために、子育て・教育施策、高齢者や障害者等への福祉施策、文化・スポーツ施策のようなソフト事業、駅などの拠点、道路、公園といったハードの両面で魅力的な環境が必要と考えている。

そのため、強い財政基盤を確立し、経済の好循環が必要で駅周辺のリノベーションなどハード面でのまちの魅力も高め、未来の礎を築くためのプロジェクトに着実に投資をし、成長の好循環を目指したい。

■その他、「債権管理対策の状況」と「地域福祉センターの所管」について質問しました。



企画調整局 2020年10月1日

■質問:しらくに高太郎
KOBE学生地域貢献スクラムは非常に有益な取り組みである。今後どのようにこの学生を市内定着につなげていくのか。

■答弁:谷口企画調整局長
年度末までに1,000名以上の学生に参加してもらいたいということで予定している。今後、事業を一旦検証し、例えば地域活動などへの参加を大学の中で修学単位として認定してもらえないか、また参加学生が地元企業に就職した場合、何らかのインセンティブが考えられないかなど、最終的に学生が市内でしっかり定着した地域活動も主体的に行えるような視点でしっかり検証したいと考えている。

■質問:しらくに高太郎
5年目を迎える500スタートアップのこれまでの成果と市内経済にどのような効果があったのか、また今後どのような展開を考えているのか。

■答弁:西尾医療・新産業本部長
28年度から4回のプログラムがあり、計71社が参加、110億円の資金調達を達成している。このうち7社が神戸進出または進出見込みである。またそのうち1社が海外起業家の在留要件緩和制度の適用認定されたところもある。市内企業との連携の動きも着実に進んでおり、コロナ禍における対応も出てきた。国でもグローバル連携拠点にも指定され、先進的なスタートアップ支援を展開し、エコシステムの基盤構築が進んでいるまりという地位も一定獲得できたのではないかと考えている。今後、コロナの状況も見極めてより効果的なシステムとして発展させていきたい。

■質問:しらくに高太郎
1番長い歴史のある姉妹都市シアトルには、世界を代表する3つの企業が集積している。この3社と積極的に関係を構築して神戸への企業誘致につなげるべきと考えるが。

■答弁:垣内新産業部長
シアトル圏域には、マイクロソフト、アマゾンやボーイングなど世界を代表する企業が集積している。このエリアに事務所



を置く優位性を生かし積極的にこの巨大企業と関係を構築することは、関連企業もたくさんあるので神戸への企業誘致や経済交流に資するものだと認識している。現在、ボーイング社とは具体的な連携に至っていないが、他の2社とは関係構築を進めているところである。マイクロソフト社とは6月4日に日本法人と新型コロナウイルス感染症対策の実施と包括連携に関する協定を結んだところであり、アマゾン社においては、シアトルビジネスオフィスが働き掛け、神戸市で同社の関連イベント「アレクサ デイ」の中でオープンデータを活用した技術コンテストが開催されたので、アマゾン本社には、このイベントをきっかけに神戸市のPRを行ったところである。今後さらなる関係構築と連携に向けて取り組んでいく。

■その他、「外郭団体に期待するミッション」と「企業誘致に関する対米戦略」等について質問しました。

総務財政委員長として



■9月24日
新型コロナ対策第3弾や工事請負契約締結案件などの審議や刑事訴訟法の再審に関する意見書提出の陳情審査

■10月21日
新垂水体育館建設工事請負契約締結などの審議

■11月27日
職員の期末手当の減額に関する条例改正の審議

■12月1日
新型コロナ対策第4弾や指定管理者の指定などの審議や選択的夫婦別氏制度の早期実現を要請する意見書提出などの陳情審査

■12月4日
本会議が開催され、ひとり親世帯への給付金を含むコロナ第4弾の補正予算、また様々な上程議案が全て可決されました。



神戸市の決算 令和元年度

	歳入(収入)	歳出(支出)
一般会計(基本的な事業)	8,127億円	8,037億円
特別会計(国保、介護保険、市住等)	6,658億円	6,605億円
企業会計(バス、上下水道等)	2,332億円	2,814億円

令和元年度の一般会計決算は、社会保障関係費が増加した一方で、所得の増加などにもなう個人市民税の増や「神戸市行財政改革2020」に基づく取り組みを進めたことなどから、黒字(13億2100万円)を確保することができました。

神戸市のお金の使い道(決算)をわかりやすく

一般会計の支出を 市民一人あたりにすると 52.7万円になります。

福祉の充実に 約21.6万円	教育・文化の振興に 約9.1万円	環境・衛生の向上に 約3.6万円
産業の振興に 約0.9万円	住宅・まちづくりに 約1.8万円	道路・公園に 約2.6万円
消防・救急に 約1.4万円	区役所・市役所の行政の運営などに 約5.7万円	市債の返済に 約6.0万円

市民のみなさんの暮らしを守るとともに、人口減少社会の克服をめざし、まちの魅力と活力を高める取り組みを積極的に展開していくため、事務事業の見直しなど「神戸市行財政改革2020」(平成28～令和2年度)を進めていきます

自由民主党神戸市議員団 神戸市議員 垂水区

しらくに高太郎

より良い神戸・垂水へ!! 目標にダッシュ!!

神戸市会を傍聴しよう!!

神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

市役所1号館25階の市会事務局で傍聴の受付を受けてください。会議の始まり1時間前から先着順で受付します。

新型コロナウイルスの屋内感染防止のため、手洗い・アルコール消毒・マスクの着用、身体的距離を確保してお座りいただくようご協力をお願いいたします。また、発熱(37.5℃以上)など、風邪症状があるときは、傍聴をご遠慮ください。

本会議・委員会のインターネット生中継録画中継をご覧ください。 神戸市会 検索

